



ごあいさつ

同窓会長 佐々木 正 行 (高17回)



りにも雄弁で何も見ずに祝辞を述べていた姿を見ていただけにとまどいました。

5月に入ると、さすが暖かくなりストーブもいらぬほど、生活がしやすくなりました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年温暖化というか異常気象というか、5月6日北海道で28度という夏日になりました。私達の佐久平でも朝零下1度、そして昼には22度と温度差がはげしく、身体がついて行けないほどです。

さて早いもので同窓会長になり2年がたちました。最初お受けした時は入学式及び卒業式で生徒の皆さんに何を話したら良いか、前任の原拓男会長があま

私は在校していた昭和38年以前の事は何も知らず、佐藤寅太郎先生の岩村田中学校の話、又岩村田高等学校の話等、生徒の皆さんに話せません。ただ私が学んだ時代、男子は丸刈で学生服に学生帽でつめえりとポタンには校章がついていて、どこから見ても岩高生とわかりました。女子はどこにもないジャンパースカートとひも状のリボンで私は好きでした。そんな時代から50年たった今、変わってあたりまえですね。そして工業科が佐久平総合技術高等学校となり、再び普通科だけの単独校となり2年が過ぎました。一時はクラブ活動で活躍したあのたくましい工業科の生徒がいなくなり、スポーツ面や文化祭で何か

穴があいたかの様に思われましたが、現在生徒の皆さんの努力で少しずつ県大会、全国大会と出場できる大きさが見えて来ました。クラブ活動は指導する先生方も大変です。そんな時同窓会のOBを利用していただきたいと思えます。今までは工業科がある岩村田高校と言う特色がありましたが、これから新しい体制になり、佐久平としては普通科の単独校が、岩村田高校、野沢北高校、野沢南高校、佐久長聖高校と4校もあり第2期高校再編に向けて特色があり不可欠な学校になるように応援して行き



平成29年度入学式 (202名入学)

たいと思います。有名な大学へ行くためにただひたすら勉強するのはなく、文武両道で健康でスポーツも学問もという明るい若者が育つ高校にしたいと思います。そして大学卒業後社会勉強を少しして、山の見える、空気のきれいな佐久平に帰って来て活躍してほしいと思えます。その為には、我々同窓生が自分の今の特技を生かし雇用の場

たいと思います。有名な大学へ行くためにただひたすら勉強するのはなく、文武両道で健康でスポーツも学問もという明るい若者が育つ高校にしたいと思います。そして大学卒業後社会勉強を少しして、山の見える、空気のきれいな佐久平に帰って来て活躍してほしいと思えます。その為には、我々同窓生が自分の今の特技を生かし雇用の場

関東支部 東都岩高会総会

- 日時 平成29年 6月25日(日) 受付開始11時、11時30分開会
- 場所 ライオン銀座7丁目店 6Fクラシックホール 中央区銀座7-9-20 ☎050-5788-0502

全国にお住まいの同窓生の皆さま、この機会にちょっと覗いてみては如何でしょうか！ 関東支部一同お待ちしております。

平成28年度卒業の皆様と関東地区の学生様を、東都岩高会では上記総会へ参加費無料でご招待申し上げますので奮ってご参加下さい。申し込みに関しては岩高同窓会のHPをご覧ください。

関東支部 東都岩高会会長 柏木 慶永 ☎04-2928-5773

第47回 岩高同窓生作品展 作品募集

岩高同窓生作品展を岩高祭一般公開(7月1日・2日)にあわせて母校にて開催します。より多くの皆様の出展をよろしくお願い致します。

- 開催期間 7月1日(土)12:00~16:00 7月2日(日)9:00~16:00
- 会場 岩村田高校本館2階
- 募集作品 絵画・書道・写真・工芸・彫刻など、すべての分野の創作作品
- 応募締切 6月23日(金)
- 搬入日 6月30日(金)12:00~ 直接会場へ搬入・展示作業。

遠隔地等から送られる場合は、同窓会事務局宛で学校へお送り下さい。(詳細は本紙面2頁をご覧ください)

平成29年度の定期総会を下記のとおり開催します。同窓生多数、特に若い皆さんのご参加をお待ちします。

定期総会 講演会 懇親会 のご案内

- 日時 6月24日(土)
- 場所 岩高会館
- 受付 13:40~(音楽室前)
- オープニングセレモニー 14:00~母校吹奏楽班
- 講演会・ミニコンサート 14:30~ 講師 藤原歌劇団所属 テノール歌手 井出 司氏(高57回) 演題 「SORPESA~驚きの連続~」
- 総会 16:00~ 懇親会-総会終了後、「佐久ホテル」にて。 ☎0267-67-3003

会費-5,000円

ごあいさつ

学校長 新海 節生



日頃より、同窓会の皆様には物心両面にわたりご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

平成28年度末の人事異動により、下伊那郡の松川高校より第25代校長として着任いたしました。歴史と伝統に輝き、同窓生の皆様が佐久・小諸をはじめ、国内外に活躍する本校に勤務することは身の引き締まる思いであります。

父が戦地より戻り療養の後、初めて高校教員として奉職したのが岩村田高校であり年月を隔てて父子でお世話になることへの感謝とともに、私が奉職する結びの場がこの岩村田高校であるということに、稀有な思いを感じております。

着任後まもなく、校長室の書架より『岩高八十年誌』を手に取りページをめくる中で、経済成長を支え国民生活の安定をもたらしたのが工業教育であり、昭和36年に設置された機械科、それに続く電気科、そして電子機械科の3科が果たした重要な役割と、ここで学んだ卒業生が大きく寄与してきたことを知り

ました。

さて、中学3年生が受ける大学受験から、大学入試の内容も評価方法も大きく変わります。「生きる力」「確かな学力」を保障するため、高校教育・大学教育・大学入試の一体的改革が具現化しており、知識記憶型の「吸収する知」だけではなく、自ら考え表現し受容できる協働型の「創造・発信する知」が求められています。

普通科のみの高校として3年目となった今、この一体的改革への対応が喫緊の課題です。大学入試は通過点に過ぎませんが、生徒の力を確実に伸ばし進路実現に導くことは、岩高を信頼し入学した子供と保護者、地域に対して果たさなければならぬ使命だと思えます。この一体的改革に対して後手に回ること、大学にとっても存続の危機を招きかねず、国立大学もアドミツションポリシーに適った多様な



受験生を受け入れ、特定分野に卓越した学生を集める動きと、本来のAO入試を真剣に導入し始めています。東大の特別枠入試では、高校の総合的学習で学んだ探究的学びを判断の一つに加味しました。また、この4月には早大でも新たな入試を発表し、地域に何を求めどのように探究してきたかという新思考型（地域連携）が導入されます。

2年前、信大入学式での学長挨拶の文言「スマホやめますか、信大生やめますか」が大きな話題になりました。式辞を読むと二者択一に迫るものではないことが分かります。この文言の後には、「スイッチを切って本を読みましよう」「友達と話をしましよう」「そして自分から考える習慣をつけましよう」と続きます。学長は、信大生には物事を

根本から考える独創力が豊かなことを自負し、入学生に喚起したのだと思います。確かに、上場企業が回答した就職力大学ランキングで、独創力第1位の大学です。

岩高は、信州教育の充実に尽くした教育者で、佐久の先人にも選ばれる初代校長の佐藤寅太郎先生の「信頼に足る人物たれ」という建学の精神を継承しています。普職併設校から移行した今、そしてこれからも、あらためて地域とともに歩みながら、個々の生徒の将来を保障できる教育を進めたいと思います。この岩高同窓会報を手にもされる同窓生の皆様、10年後の、20年後の母校の発展のため、引き続きご支援をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

同窓会活動協力金ありがとごうございます
2016・4・1から
2017・2・25までに
計542口
1,522,000円
いただいたいております。
一口1,000円の皆様からの浄財は岩村田高校約600名の在校生の学習活動、校内の施設設備など、県の予算でカバーできないあらゆる教育活動にたいへん役立っています。（同窓会報の会計報告決算をご覧ください）
他校の同窓会のように年会費という形ではなく毎年できるだけ多くのOBの皆さんからの

同窓会ニュース

岩高同窓生「慶事・表彰」一覽

ご慶事誠にめでとごうございます。心よりお祝い申し上げます。（事務局にお知らせの方）

- 瑞宝双光章受章（29年4月）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 花里 元 明氏（高18回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 中條 寿 一氏（高14回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 柳 沢 真 生氏（高18回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 柳 沢 潔氏（高19回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 三 石 義 文氏（高25回）
- 佐久徳町議会議員当選（29年4月） 岡 部 勝 一氏（高26回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 吉 川 友 子氏（高42回）
- 佐久市議会議員当選（29年4月） 小 林 貴 幸氏（高44回）

第47回 同窓生作品展出品要項

6月23日(金)までに岩村田高校同窓会事務局へ FAXでお送りください。(FAX番号：0267-66-1450)

第47回同窓生作品展記載事項
岩村田高校同窓会事務局御中

- 1、氏名・卒業年と卒業回
(例) 岩高 太郎 (昭和48年卒、高25回)
- 2、住所・電話番号
- 3、作品種類 (絵画・書道・写真・工芸・彫刻他)
- 4、作品名
- 5、サイズ 縦 cm, 横 cm
- 6、懇親会参加の有無

◎額装には必ず吊り用金具と紐を付けてください。
◎裏面に題名・卒業年・住所・氏名を記入した用紙を貼付してください。

- 〈今後の日程〉
- 1、作品搬入日時と場所：6月30日(金) 12時～ 岩村田高校本館2階3教室
 - 2、作品搬出・片付け：7月2日(日)16:00より
 - 3、懇親会・反省慰労会：片付け終了後 17:00より 「こんどう岩村田店」 ☎0267-68-7300 岩高北

離任挨拶

前学校長 小松 容



2016年度末の人事異動で岩村田高校を離任することになりました。わずか1年という短い間でしたが、佐々木会長をはじめ同窓会会員の皆様には大変お世話になりました。また、その間、物心両面で岩村田高校を支えていただきましたことに改めて感謝申し上げます。同窓会の皆様と有意義な時間を過ごすことができたことは、良い思い出となりました。

さて、本校は4月6日(木)に入学式で新入生202名を新たに迎えることとなりますが、新入生の生徒の皆さんには、勉強や班活動に励み、充実した高校生活を送ってほしいと願っています。

離任するにあたり、1年間過ごした岩村田高校の様子を含め現状と課題等3点ほどお話しさせていただきます。

まず、進路の状況ですが、普通科単独校となり、今まで以上に進学指導に力を入れるようになりました。この3月の卒業生

197名のうち、国公立大学への進学者は28名(合格者数は31名)、私立大学への進学者は101名で、4年制大学への進学者率は国公立立合わせて66%となっています。この数値は今後上昇していくと予想されますので、生徒の進路実現に向けた支援体制を更に充実させていく必要があります。

2点目は班活動についてです。昨秋の東信地区新人戦では各班とも目を見張る活躍がありました。特に39季ぶりに県大会出場を果たした野球班をはじめ、陸上班が女子総合1位、弓道女子及び卓球女子が団体優勝するなど、ほぼすべての競技で県大会出場を果たしました。今年2月には、スキートの大回転で3年男子生徒がインターハイに出場しております。

日頃の練習の成果が実を結び、文武両道を実践しているわけですが、結果を出せば出すほど周囲からの期待も大きくなります。選手には、是非頑張ってくださいと思います。

最後に本校の課題ですが、予定では、7月以降に旧工業科棟の解体工事が始まり、岩村田高校の普通科・工業科併設時代に正式に幕を下ろすことになりました。

す。同時に、昨年10月に長野県教育委員会から出された「学びの改革 基本構想(案)」をもとに、第2期高校再編の動きが本格化します。平成29年度から地域ごとに実施方針の検討に入る予定です。特に佐久地区では、子どもの減少率が他地区に比べ高く、本校を含め佐久市内の普通高校のあり方を検討していかねければならない時期にきています。

また、設置予定のプロジェクトチームを中心に、4年後に実施される予定の新たな大学入試制度に向け、研修会を実施するなど、教師一人ひとりが授業のあり方を見直し、改善・研究できるような環境を作り、本校の将来について本格的に検討していかねければなりません。進学校として本格的に歩み始め、ま

だ発展途上ではありますが、地の利を生かして、魅力ある学校づくりに取り組み、ホームページ等で積極的に地域に情報発信していったほしいと思います。

これからも、新海節生新校長先生のもと、職員が一丸となって岩村田高校の発展のために努力を重ねいってほしいと思います。同窓会会員の皆様方には、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1年間大変お世話になりました。

東都岩高会会長 柏木慶永(高17回)

佐久地域創生に岩高生の力を



新幹線の開通は地域経済に大きな変化をもたらす。佐久平駅周辺は県外資本の進出で、大型店舗や飲食店が軒を連ねる新たな街を形成し、人やクルマの流れを変えた。その一方で、わずか数百メートルしか離れていない岩村田の市街地はどうなったか。以前栄えた商店街は、ご存知の通り活気がない。新幹線が通らなかつた隣の小諸市はより深刻と言えそうだ。新幹線は地元

小海線からの車窓に時代の移り変わりを感した。20年前の新幹線開通が地域の様相を一変させたのは言うまでもない。佐久平駅が岩村田駅に代わり佐久地域の玄関口となっているからだ。



に格差を生んだともいえる。高度経済成長を機に人々は地方から大都市に移動、東京一極集中をもたらした。1972年(昭和47年)に田中角栄元首相は「日本列島改造論」を打ち出し、大都市と地方の格差是正に取り組んだ。新幹線、高速道路などインフラを整備し、人の往来やクルマ社会の到来に貢献した。だが、利便さが逆に地方との距離を短縮し東京集中を加速させてしまった。若者は賃金の高い東京にあこがれ、一斉に故郷を離れた。当然のように地方は空洞化し、いつの間にか町や村は高齢者割合が高まり、消滅しかねない現状を生んだ。

そうした現実を打破し、地方を甦らせる手はないものか。石破茂・前地方創生相の「日本列島創生論」は国に頼らず地方から革命を起こし、日本を変えようというものだ。地方が活性化しなければ、東京など大都市もいずれは沈み、日本そのものが沈没しかねない。つまり少子化により東京と高齢者社会が到来するとの危機感がある。

では佐久地域の創生は可能だろうか。佐々木正行同窓会長は去る3月4日の卒業式の挨拶で「佐久に戻って来てほしい」と、卒業生に訴えた。これから巣立つ卒業生に対しての言葉に一瞬驚いたが、佐久地域の行く末を憂え、若者が地元を甦らせる力になってほしいとの願いが込められている。

少子高齢化社会にあつて岩高の立ち位置も変ってくる。地域の支援あつての岩高であり、地域を甦らせるために地域の皆さんと共生をめざし、岩高生の持つ素晴らしい力を積極的に活かしてはどうか。期待したい。



スキップ **両角 友佑** (ゆうすけ) 氏 (高55回)
 リード **両角 公佑** (こうすけ) 氏 (高59回)

2018年の平昌冬季五輪出場決定!



両角友佑氏

両角公佑氏

今年4月のカナダ・エドモントンで行われたカーリング男子世界選手権で、日本代表のSC軽井沢クラブは来年2月に韓国・平昌(ピョンチャン)で開催される、第23回冬季五輪出場を男子としては長野冬季五輪以来20年ぶりに決めた。メンバーの内、スキップの両角友佑氏(高55回)とリードの両角公佑氏(高59回)兄弟は岩高創立以来同窓生で初めてのオリンピック出場選手となった。

カーリングの基本ルール

約40メートル先に描かれたハウスと呼ばれる円の中に、ストーン(石)を投げ入れて点数を競うスポーツ、それが「カーリングです。」

チーム構成について

1チームは4人のメンバーで構成されています。投げる順番によって、リード、セカンド、サード(バイスキップ)、スキップの4つのポジションに分かれています。

リード、セカンド、サード、スキップの順に、1人が2投ずつ、相手チームと交互に投げます。

1チーム8投、両チーム合わせて16投です。すべて投げ終わると、得点をカウントして終了します。この一区切りをエンドと呼び、1試合はふつう10エンドで行われます。

得点のカウント

カーリングはチームで対戦します。両チームがすべてのストーン(1チーム8個、計16個)を投げ終わった時点で、ハウス(円)の中心に1番近いストーンを持つチームだけが得点できます。

(公益社団法人 日本カーリング協会公式HPより)

いつでも今から

カーリング日本代表・SC軽井沢クラブ
 スキップ 両角 友佑 (高55回)

前回この同窓会報に寄稿させていたのが4年前。まさに光陰矢の如し、ちょうどオリンピックシーズン一回分の年月が過ぎ去りました。2014年ソチ五輪の際は、最終予選まで進んだものの、あと一步目標には届きませんでした。あれから4年。諦めずに夢を追い続け、ついにオリンピックへの出場権獲得、そして代表決定となり、そのご報告ができる事を非常に嬉しく思います。

この目標を設定するという事は、スポーツだけではなく全ての事において重要です。皆さんにはそれぞれの夢があると思います。その夢の実現のために、何が必要か、自分がどう動けばいいのか、常に考えてください。そして乗り越えるべき明確な目標を立て、確実にそれをクリアする習慣をつけることが、夢を夢ではなくす第一歩になります。「これから先の人生、今の瞬間が一番若い。」私の好きな言葉の一つです。よく耳にする

「若い時にやっておけば……」。その若い時は常に今ということです。これに年齢は全く関係ありません。自分はどうなりたいのかに挑戦したいと思った時、それを始める絶好のタイミングです。私にとって五輪出場はゴールではありません。今でも常に上を目指しチャレンジを続けています。皆さんもそれぞれの大きな夢に向かい、その一歩を「今」から踏み出してください。

「若い時にやっておけば……」。その若い時は常に今ということです。これに年齢は全く関係ありません。自分はどうなりたいのかに挑戦したいと思った時、それを始める絶好のタイミングです。私にとって五輪出場はゴールではありません。今でも常に上を目指しチャレンジを続けています。皆さんもそれぞれの大きな夢に向かい、その一歩を「今」から踏み出してください。

カーリング日本男子代表

SC 軽井沢クラブ

(スポーツコミュニティ)

夢に向かう

カーリング日本代表・SC軽井沢クラブ

リード 両角 公佑 (高59回)

私が岩村田高校を卒業したのは2007年の4月でした。10年前というと、とても昔の事のように感じると同時に懐かしくも思いますが、高校生活で得た経験や思い出は、今でも鮮明に思い出す事が出来ます。

例えば私がカーリングに専念し、本気で世界を目指そうと考えるようになったのは、高校1年生の時の事でした。中学の時に部活動で始めたバレーボールを続けたいという思いからバレーボール班に入り、夏は練習する事のできないカーリングとの両立をしようと思ったのがきっかけです。中学生の時には部活動の時間も短く、学校からカーリング場への距離もとても近かったために両方の競技を続ける事が出来ましたが、当時、バレーボール班の班活動は朝の練習や班活動後の自主練習など熱心に行なう先輩や同級生が多く、カーリングのシーズンが始まると、徐々に全ての練習に参加する事が出来なくなりました。どちらの競技も中途半端になってしまうのは班活動の仲間とカーリングのチームメイトに申し訳ないという思いから先輩や同級生、顧問だった山崎梨乃先生に相談し、カーリングで世界を目

指すために班活動を辞めることになりました。この時にバレーボール班のみんなが気持ちよく私を送り出してくれた時の嬉しい気持ちは、その後の動機に繋がりました。

その後はカーリングを中心に活動するために合宿や大会で学校を休む事がとても多くなりました。しかし、学校生活にも支障がないように、担任だった小須田勝男先生が、先生方の会議等で説明してくれていたという話を卒業間際に聞き、驚くと同時にとても感謝した事も、とてもよく覚えています。

その他にもたくさんの先生方や同級生に声をかけてもらい、今思うと本当にたくさんの方々に支えてもらって活動していたのだと、改めて感じています。そのような支えもあり、岩高在学中には高校選手権で2度の優勝、また3年生の時には今のチームに加入し、日本選手権で初優勝する事も出来ました。卒業後、10年かけてようやくオリンピック出場を決める事ができましたが、今こうして活躍でき

ているのは、間違いなくこの時関わって下さった方々の支えがあったからです。在校生のみならず、今抱えている悩みや、今後の目標があると思います。本気でその問題に取り組んでいければ、私の時のように支えてくれる方が必ず現れるはずですが、その時には思い切った頼り、皆さんの力にして

Road to PyeongChang 2018

CURLING SUPPORTERS CLUB NAGANO 2018

カーリングサポーターズクラブNAGANO 2018

サポーター募集



今年の日本選手権では女子・中部電力と男子・SC軽井沢クラブが優勝し、長野県の男女チームがともに2018年平昌五輪に出場の可能性を大きく引き寄せました。

その後SC軽井沢クラブは、先の世界選手権で日本男子としては初めて自力で五輪出場権を獲得し、日本代表として大舞台へ上る準備は整いました。あとは今年9月、女子の代表決定戦で中部電力がLS北見に勝利するのみです。

長野五輪からちょうど20年を経て開催される平昌五輪で、ぜひ地元アスリートたちに自分の夢を叶えてもらいたい。そこで、彼らを支え、さらにカーリング競技の普及を推進しようとして、「カーリングサポーターズクラブNAGANO 2018」を設立し、皆様から支援金を募るようになりました。お預かりした支援金は、チームの選手活動費や支援のための活動資金に充てさせていただきます。

夢の実現に、ぜひ皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

会長 佐藤雅義

発起人

清水 淳一郎 (軽井沢カーリング活性化プロジェクト推進委員長)

速水 孝夫 (みよたカーリングクラブ部長)

萩原 久美子 (軽井沢カーリングクラブ部長)

藤巻 正 (長野県カーリング協会理事長)

長岡 秀秋 (NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ理事長)

CURLING SUPPORTERS CLUB NAGANO 2018 支援参加方法

- ① 下記申込書に必要事項を記入し、事務局までファックスしてください。必要事項をメールで送っていただいても結構です。
 - ② a. 支援金個人一口2,000円、b. 支援金法人一口10,000円、c. 賛助会費一口10,000円、のいずれかを指定口座にお振込みください。
- ※お名前、ご連絡先は事務局にて大切にお預かりし、応援観戦ツアーなどの情報提供や、当事務局からの連絡といった目的で使用させていただきます。また、チームへ支援者のお名前を開示させていただく場合がございます。

申込先 <事務局>
長野県カーリング協会内 (担当: 小泉、小崎)
389・0111 軽井沢町長倉 328-2
TEL 0267-45-0039 FAX 0267-44-6681 メール nca@kdn.biglobe.ne.jp

振込先
八十二銀行 中軽井沢支店
普通口座 453863
口座名: 長野カーリングサポーターズクラブ

CURLING SUPPORTERS CLUB NAGANO 2018 申込書

お名前
(団体名)

支援金個人・支援金法人・賛助会費 円
個人一口2,000円、法人一口10,000円、賛助会費一口10,000円

団体・法人の場合ご担当者名

ご住所 〒

卒業生シリーズ⑬

同窓会活動に携わって

小林 良子 (高4回)



現在は岩高祭に合わせ岩高で同窓生作品展を開催しています。生徒さんに会場作りから片付けまでお手伝いをいただき好評を博しております。

創立80周年記念事業で特に私の心に残っているのは、記念誌の編集委員として平成17年4月から18年の3月迄の1年間の事です。小林寿三先生、神津精一先生と私の3人で平日の月曜から金曜迄

平成12年より同窓会のお手伝いをする事になり、第30回記念岩高同窓生総合作品展が9月7日、12日迄長野県佐久創造館にて盛大に開催され、佐久市内の幼稚園・保育園・小中学校へもお声掛けをし、同窓生・在校生・特別出品を合せ、1509名・作品合計1666点もの出品をいただき華を添えていた、たく事が出来ました。以後は例年と同じく浅間会館で岩村田祇園祭に合わせ同窓生美術展を絵画・彫刻と書道・写真を一年交代で展示していましたが年々作品が少なくなり同窓生作品展に変わり、

当番を決め9時から15時まで同窓会館内編集室に手弁当で詰め、記念誌の編集をさせていた事だいた事は私の宝物になりました。途中で編集委員長の木内寛先生が体調を崩



第30回記念岩高同窓生総合作品展

され、代わられた小林先生は大変ご苦勞なさいました。記念誌刊行委員の皆様のご協力で立派な八十年誌が出来上がりました。これは100周年誌へ継続する為の資料になると思えました。大変ご苦勞された小林先生には感謝状を差し上げるべきだと思います。今年も思っておりますので100周年誌刊行の時はご配慮下さるようお願いいたします。同窓会のお手伝いをさせていただき多くの方と出会い、和と輪が広がりました事に感謝申し上げます。

たわいもない話し

教頭 小林 敏明 (高34回)

山が好きである。

岩高の校歌には「やつ蓼科」や「れいろう浅間山」が登場し、岩高から見渡せば、その雄姿を見る事ができる。高校時代は意識して見ることはなかったが、それでも陸上競技で一生懸命練習を走っていると、真つ白に雪を

着飾った浅間山が我々を見守っていたのを思い出す。同窓会の先輩方も浅間山や八ヶ岳を眺めて、この岩高で学んだのだろうと思うと、人や建物は時代と共に変わっても、山を代表とする変わらない自然に、畏敬の念を抱かざるを得ない。

たまたま、母校にお世話になり、同窓会の諸先輩方とお話をする機会をいただくことがある。時には、亡くなってしまった義父や義祖父の話に及ぶことがあり、そんな時は、知らない時代へタイムスリップしたようで興味深い。祖父は岩高で教鞭を執

つており、鼻が大きく特徴的で、だから生徒からは「オウム」とあだ名を付けられ呼ばれていたそう。父はちょうどその頃、岩高生で「おうむっこ」と呼ばれたこともあったらしい。一本下駄を履いて、マントを身につけ、学生帽をかぶり、ポケットにはけんかの時のために石を握りしめ・・・と、およその今の

わった。修学旅行は「京都・奈良」から「沖繩」へと変わった。1年次にクラス行事だったキャンプはなくなり、今は「学習合宿」がその替わりか。当時はまだ使われていた工業科の実習棟は、今年の夏には取り壊しとなる。そしてこれからも少子化の影響を受け、高校再編も含め大きな時代の荒波を受けていくのであろう。

そんな中にあっても岩高は、脈々と受け継がれている初代校長佐藤寅太郎先生の建学の精神「信頼に足る人物たれ」は、学ぶ人や時代が変わろうとも、変わらずにこの先も受け継がれていくのだろう。ずっと変わらずにそこにある「浅間山」や「八ヶ岳」のように。

最後に山にまつわるたわいもない話し。12年前に(平成17年)縁あって、母校に赴任した時、当然自分が過ごしたおんぼろ木造校舎は既になかった。寂しかったが、それでもある時、校舎

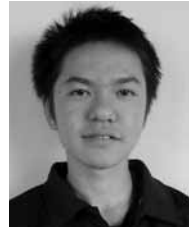
西側の3階と4階の階段の窓から、北アルプスが一望でき、槍ヶ岳のあの鋭い剣先を見つけたときには感動した。

「槍ヶ岳が見える高校」・・・私の中ではちよつぷり誇らしい、母校の自慢である。



岩高から見える北アルプス

生徒会



生徒会長 3-4 新津 竜珠

生徒会では、今までの岩高の良さを引き継げるように、生徒会役員で一丸となって活動していきます。また、岩高をより一層発展させていくために全校に呼びかけをし、生徒会が主体となって動いていきたいです。



生徒会副会長 3-3 飯塚 萌理

受け継いでいくべき伝統と、新しい案を組み合わせ、みんなが良かったなと思える行事を運営していきたいです。

みずぶ文芸

俳壇 神津 武士(旧中16回)

・つまづきて蒲団のすみを叱りけり
・見えてゐる蒲団のすみにつまづけり
・卒寿越ゆ余命いくばく春をしむ

柳壇 山崎 英夫(旧中21回)

・もうむかし「君が代」唄い銃を背に
・奥の手を半分見せて様子見る
・ご時世で漫才化する委員会

柳壇 柳澤 秀一(高9回)

・春うらら笑顔重ねて酒を酌む
・いい場面スパット変えるコマーションル
・見る視点変えれば見える裏の裏

特に文化祭では、生徒の意見を取り入れる機会を多くしたいと思っています。



生徒会副会長 3-4 高橋 雅

私の思いを全てここに書ききるのは難しいですが、一言でいうなら、私は「私は全校生徒を楽しませる副会長」でいたいです。そして、今年度の文化祭は、岩高生や来場者の方々の笑顔があふれる二日間になりたいと思います。



短歌 市村 雅(高5回)

・小夜更けてますます冴ゆる望の月
雲寄せつけず 天心に笑む
・秋晴れの澄みし青空白線で
真二つにする 飛行機の雲
・耕耘の後ついて来る鴉二羽
付かず 離れず しばし寄り添う

短歌 星野 直人(高15回)

・雪形の鯉駆け登る浅間山遠く近くに春耕の影
・見るからに凶器のやうな田植機が
苗を積み込み道端を行く
・道端に溜まった花を掬っては
投げっこしをり一年坊主



第54回岩高祭 7月1日(土)・2日(日)



岩高祭実行委員長 3-4 土屋 乃愛

これまで先輩方が築き上げてきた53回に渡る岩高祭の歴史にまた一歩軌跡を残し、そして岩高生や足を運んでくださった方々の心に深く刻み込まれるような「第54回岩高祭」にしたいと思っています。

第8回 佐藤寅太郎賞

同窓会則4条16「文武両道を実践し、模範となった生徒に対して卒業時に初代校長を記念し、佐藤寅太郎賞を授与する。」

佐々木航平君(高69回)

「学習は当然ですが統率力や人前で発表するなどリーダーシップを培う活動に入学当初より力を入れてきました。」と岩高での三年間を振り返った。誰とでも上手にコミュニケーションがとれ得意即妙な受け答えが返ってくるユーモアに富んだ明朗活発な人柄である。与えられた役割を強く自覚し責任感が強く、かつ総合的で冷静な判断力を有する。2年時には平成27年度の生徒会長に選出され、同時に県総合文化祭の全県実行委員長も務めた。東信地区の各高校から選出された50名で構成される実行委員会の長として計画運営の任に当たった。11月に開かれた3日間の総合文化祭には全県60校から5,400名もの生徒を結集し成功に導いた。校内においては「岩村田高校の顔」として校内をまとめ、岩高祭など多くの生徒会行事を大いに盛り上げた。対外的にも近隣の佐久長聖、佐久平総合技術高校の各生徒会との交流を深める新企画を立ち上げた。「異なる様々な意見を聞きながら一つの方向にまとめていくことに苦労しました。」と、その中身の濃い活動を振り返った。これらの経験は実社会においても必ずや力となるであろう。学業においては常に積極的姿勢で授業に参加し教師の質問に対して真っ先に挙

今年着任された先生方

敬称を略させていただきます

ご退職・ご転出の先生方

敬称を略させていただきます

校長 新海 節生 松川高	校長 小松 容 心の支援課
事務長 百瀬 啓司 富士見高	事務長 荻原 均 佐久平総合技術高校
事務 林 博昭 高遠高	事務 甲田 泰広 上田高
事務 湯本いずみ 軽井沢高	事務 松澤裕太郎 若槻養護学校
事務 安藤 幸男 阿智高	事務 小林 修一 退職←上田東高
事務 滝澤 文浩 佐久平総合技術高	事務 甘利 義夫 退職←野沢北高
事務 上原 康彦 伊那北高	事務 西澤 諒一 退職←御代田中
事務 横沢 直子 佐久平総合技術高	事務 山口 護 総務部事務課
	事務 片井 理恵 高校教育課

同窓職員

小林敏明教頭・上原康彦事務長・柳澤眞平(同窓会 総務・英語)・内堀俊彦(同窓会 事務局長)・体育・小岩井瑞恵(同窓会 会計、庶務・英語)・飯田和紀(数学)・瀬原綾香(図書館司書)



平成28年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 4,581,491円 支出総額 4,362,548円 差引残額 218,943円
 自平成28年4月1日～至平成29年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越	707,930	707,930	0	H27年度よりの繰越金
平成28年度入会金	2,000,000	2,010,000	10,000	10,000円×201名分
平成26年度卒業生納入金	800,000	800,000	0	4,000円×200名分(H26年度入学の卒業生200人から残金を集金)
同窓会活動協力金	1,000,000	1,055,150	△ 55,150	542名の会員より
預金利息	100	11	89	普通預金利息
雑収入	0	8,400	△ 8,400	名簿売上2部
計	4,508,030	4,581,491	△ 73,460	
【支出】				
項目	予算額	決算額	増減	摘要
事業費	600,000	500,339	99,661	第46回同窓生作品展129,000円、卒業生用証書ホルダー 141,028円 佐藤寅太郎賞(副賞代)10,000円、岩高祭御礼60,000円、強歩大会タオル159,000円他
広報費	2,300,000	2,223,796	76,204	同窓会報印刷代等389,124円、サウト名簿管理、発送代1,830,672円他
総会費	300,000	86,746	213,254	総会会議費・お茶代
役員会費	400,000	194,666	205,334	役員会等補助
支部補助費	100,000	100,000	0	東都岩高会
旅費	60,000	14,580	45,420	東都岩高会出張旅費
通信費	50,000	77,070	△ 27,070	諸通知葉書代
事務費	30,000	2,495	27,505	事務用品代等
慶弔費	100,000	21,000	79,000	香典
渉外費	100,000	102,000	△ 2,000	職員歓迎会・送別会参加費、東都岩校会参加費4人分、御饌別
積立金	500,000	0	500,000	
クラブ振興費	100,000	100,000	0	クラブ活動後援会へ
教育研修費	80,000	34,000	46,000	教育研修補助金
雑費	5,000	0	5,000	
予備費	157,452	905,856	△ 748,404	二重集金のため卒業生に返金830,628円、還暦記念事業通信費、徳育会補助
計	4,882,452	4,362,548	519,904	

監査報告 平成29年4月28日、会計監査を実施した結果、証拠書類、預金通帳等、適切に処理されていることを確認いたしました。
 会計監事 木下 幸江

平成29年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書(案)

収入総額 4,526,943円 支出総額 4,526,943円 差引残額 0円
 自平成29年4月1日～至平成30年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項目	予算額	前年度予算額	前年度対比	摘要
前年度繰越	218,943	707,930	△ 488,987	H28年度よりの繰越金
H28年度生入会金	2,020,000	2,000,000	20,000	10,000円×202名分(H31年度卒業時に、残金4,000円を集金予定)
H27年度入学生卒業生納入金	788,000	800,000	△ 12,000	4,000円×197名分(現3年生に、残金を集金)
同窓会活動協力金	1,500,000	1,000,000	500,000	1,000円×100口として、振込手数料を引いた額(予想)
預金利息	0	100	△ 100	普通預金利息
雑収入	0	0	0	名簿売上他
計	4,526,943	4,508,030	18,913	
【支出】				
項目	予算額	前年度予算額	前年度対比	摘要
事業費	500,000	600,000	△ 100,000	第47回同窓生作品展、クラブ奨励金、卒業証書ホルダー他
広報費	2,300,000	2,300,000	0	第48号同窓会報印刷代、発送代他
総会費	200,000	300,000	△ 100,000	講師謝礼他
役員会費	200,000	400,000	△ 200,000	役員会補助
支部補助費	200,000	100,000	100,000	東都岩高会補助・100周年に向けて支部会の推進
旅費	60,000	60,000	0	支部へ出張等 会長・校長・事務局の3人分
通信費	70,000	50,000	20,000	諸通知葉書代、電報、切手代
事務費	30,000	30,000	0	事務用品購入代
慶弔費	100,000	100,000	0	香典、弔電、生花、祝儀他
渉外費	110,000	100,000	10,000	歓送迎会寸志、饌別、支部会への役員参加費他
積立金	400,000	500,000	△ 100,000	積立会計へ
クラブ振興費	100,000	100,000	0	クラブ活動後援会へ
教育研修費	80,000	80,000	0	教育研修補助金
返金	0	0	0	H29年度卒業生二重入金のため1人4,000円返金、手数料→返金済み
雑費	5,000	5,000	0	事務手数料
予備費	171,943	157,452	14,491	岩高会館維持費等
計	4,526,943	4,882,452	△ 355,509	

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長相談の上、一任させていただきます。

平成28年度運動部活動実績

2016年度新人戦において多くの班が大活躍し、県大会出場をするなど岩高スポーツ復活の兆しが見え始めました。

陸上女子・・・東信総合初優勝。

弓道女子・・・東信団体初優勝

女子バレーボール・・・14年ぶりの東信ベスト4

硬式野球・・・19年ぶり東信ベスト4

剣道男子・・・7年ぶり東信団体準優勝

卓球女子・・・団体、ダブルス優勝

今後の活躍に益々期待がかかります。

「文武は車の両輪のごとく、そのひとつが欠けても駄目である」岩村田の柱は「勉学」「班活」です。その一瞬に集中し、3年間で「文武両道」を実現しよう。 運動部長 花岡 淳一



Table with columns for Softball, Archery, Fencing, Volleyball, Basketball, and a summary of overall performance. Rows include categories like '女子' (Women) and '男子' (Men) with specific event names and results.

Large table with columns for Baseball, Swimming, Land, Table Tennis, Badminton, and Tennis. Rows include categories like '女子' (Women) and '男子' (Men) with detailed results for various events and distances.

入試年度別合格状況

平成29年 3 月31日現在

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Rows include 国公立大学, 私立大学, 国公立短大, 私立短大, 所管外大学校, 専門学校・各種学校.

国公立大学

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists various national/public universities like 帯広畜産大学, 山形大, 福島大, etc.

私立大学

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists private universities like 国際医療福祉大, 高崎健康福祉大, etc.

Main table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists numerous universities including 亜細亜大, 桜美林大, 大妻女子大, etc.

国公立短大

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists national/public short-term universities like 大月短期大, 長野県短期大.

私立短大

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists private short-term universities like 秋草学園短期大, 宇都宮文星短期大, etc.

所管外大学校

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists schools like 長野県工科短期大学校, 長野県農業大学校, etc.

専門学校・各種学校

Table with 4 columns: 入試年, 29年, 28年, 27年. Each year has '現' and '既卒' sub-columns. Lists vocational schools like 川口市立看護専門学校, さいたま市立高等看護専門, etc.

かんこさん



▼4月6日、期待の男子カーリングSC軽井沢クラブ、来年の平昌冬季五輪出場決定。両角友佑さん、公佑さん、心よりお祝い申し上げます。目標のメダル獲得

編集余滴

をこ期待いたします。カナダ遠征中にも拘わらず素早く、快くご寄稿いただいた事に感謝。

▼3月5日鉢伏山の山中で消防隊員ら9人が乗った長野県防災ヘリコプター「アルプス」が墜落した。長野県の誇りでもあった人命救助に使命を全うしていた精鋭ぞろいのメンバーが亡くなり、言葉を失う。3月27日には栃木県高体連主催の「春山安全登山講習会」に於いて雪崩が発生。教師・生徒8人が亡くなり、40人が重軽症を負った。尊い命が失われ残念でならない。色々な活動にはリスクも絶えず伴う。慎重に慎重を重ね安全に心掛けたい。(中沢記)

●同級会だより●

S45年卒C組

昭和45年度卒業3年C組のクラス会が、約20名の参加で「佐久プラザ21」において去る10月1日(土)、2日(日)で行われました。

1日は有志によるゴルフを楽しむ、夜は大宴会となりました。今年で満65歳となりましたので、年金の話、病気と薬、孫の様子、また昔懐かし

と沢山のお土産を頂き、帰りの荷物が重くなりました。偶々、岩村田と小諸の昭和というチラシに私達の卒業写真が載っていましたのでコピーして皆さんに差上げましたら懐かしい先生方も揃っていらして皆さん懐旧の思いに更けたことでした。来たいけれど体調不良で来られないとお便りのあった方達にもコピーと記念写真を同封してお送りしたので大変喜んで頂きました。

高校時代の話で大変盛り上がりしました。最後は校歌、応援歌を皆で肩を組みながら、大声で歌い(3回程)楽しい一夜となりました。

2日(日)は亡くなった担任の原野先生、男性2名、女性1名の供養祭を小田井の由緒ある飯玉山宝珠院(真言宗智山派)において、茂木勝澄住職に護摩を焚いていただき、心のこもったお経をあげていただきました。私達も亡く

ました。激動の昭和を生き抜き、嫁という座の忍従に絶え乍ら長命を保ち、この日の喜びを得られたのも戦争の無い世の中になつたればこそとつくづく有難く思いました。

わが母校の在った場所は現在佐久長聖高校となり、教育の場として存続していることを嬉しく思っています。

佐藤 いく



還暦記念事業が復活します

昨年度、同窓会報にてお知らせいたしましたとおり、今年度還暦を迎える学年(高28、S51年卒)から還暦記念の寄贈が復活します。該当学年の皆様には、昨年のハガキ連絡に続きまして、今年8月頃、ご協力のご案内を郵送させていただきます。皆様からのご協力金は、生徒の学習環境整備に活用させていただきます。予定です。一生に一度の機会ですので、大勢の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。 学年代表 岩下 敏和

個人情報の変更についてのお願い

改姓・住所変更・訂正・物故の連絡は正確を期すため左記の方法で事務局までご連絡ください。電話での連絡は避けてください。

- ①郵便 〒385-0002 佐久市岩村田1248-1 岩村田高校同窓会事務局
- ②FAX 0267-66-1450

(連絡内容)

- ①連絡者の氏名・卒業年(大正・昭和・平成)、クラス
- ②新姓・在学時姓名・郵便番号・現住所・電話番号
- (物故者の連絡内容)
- ①物故者の氏名・連絡者との続柄(家族・同級生)
- ②連絡者の郵便番号・住所・電話番号
- ③物故者の新姓・在学時の姓名・物故者の卒業年(不明な場合は住所・生年月日など)
- ④逝去年月日

※連絡内容に不備のある場合は、生存者のままとさせていただきます。